

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

仙台市立錦ヶ丘小学校（仙台市）

【取組内容③】 端末の持ち帰りによる授業と家庭学習の連動

【概要】 4学年の国語科の学習において、物語文の読みを深めるために、家庭学習において、個人の読み取り（解釈）をしつかり行うことで、授業中に読みを深める協働的な学びの学習活動の充実を図った。また、並行読書として、個々の読書活動を共有する場を設定することで、学んだことを生かした読書活動や交流を楽しみながら読書活動ができる学習環境を構築することができた。

実践例① 「協働的な学びの時間を充実」



教材文をデジタル化し、学習支援クラウドを活用して、登場人物の心情がわかる言葉に線を引いたり、そのときの心情を付箋に書いたりする学習を家庭で取り組ませ、授業では、家庭学習の成果を基にグループ討議を行い、読みを深めた。

実践例② 「家庭学習において学びを共有する場の設定」

授業で学習したことを生かし、家庭でも学びを広げられるように、オンライン掲示板アプリを活用し、家庭学習成果を共有できる場を設定した。



授業で作成したものに加え、児童が自主的に作成した「おすすめの本を紹介するポスター」を投稿し、互いに閲覧したり、コメントしたりと学びの交流を楽しむことができた。

【 その他の家庭学習 】



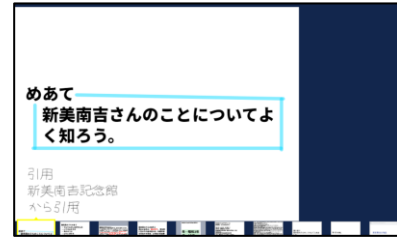
授業支援クラウドを活用した家庭学習



グループで話し合った中心人物の心情変化を表したグラフ



広告の作成



作者のまとめ（紹介）